

(公社)日本水環境学会関西支部 主催

環境モニタリング情報部会セミナー・総会

(公社)日本水環境学会関西支部では、総会および環境モニタリング情報部会セミナーを下記の要領で開催いたします。環境モニタリング情報部会セミナーでは、「モニタリングとモデリングの連携」をテーマに講演と討論を行います。多くの方々のご参加をお待ちしています。

期 日：2026年6月2日(火) 13:00~17:00

場 所：大阪産業大学 梅田サテライトキャンパス レクチャールーム A
(大阪駅前第3ビル 19階)

定 員：50名(先着順)

参加費：無料(セミナー・総会 すべて)

申込方法：関西支部ホームページ内の申込フォームより受付

申込フォームのQRコードからも申し込みいただけます。

申込締切：2026年5月29日(金)



申込フォーム

プログラム

総会

13:00~13:45 (受付は12:30から)

環境モニタリング情報部会セミナー 『モニタリングとモデリングの連携』

(公社)日本水環境学会流域物質動態研究委員会モデリング部会 共催

公共用水域の常時監視開始から50年以上が経ち、モニタリングに基づく水質管理はBODなどの水質改善に貢献してきました。しかし、CODや栄養塩類は改善が進まない水域も多いほか、一部の閉鎖性水域では貧栄養化の問題も指摘されており、数値モデルを活用した管理手法が各地で試行されています。本セミナーでは、モニタリングとモデリングの連携に向けた課題を整理し、環境基準の達成にとどまらない、豊かで健全な水環境の創出に向けた方向性について議論します。

14:00 挨拶

~17:00 講演1： 栄養塩類管理の水質予測支援システム~きれいで豊かな海のDX共創に向けて~
国立研究開発法人 国立環境研究所 東 博紀 氏

(受付は 講演2： 瀬戸内海での栄養塩類管理支援システムの活用
13:45か ひようご環境創造協会 兵庫県環境研究センター 鈴木 元治 氏

ら) 講演3： 瀬戸内海の栄養塩類・COD管理に向けた数値モデル解析
大阪大学 大学院工学研究科 中谷 祐介 氏

講演4： 陸域・河川における放射性セシウムモニタリングとモデリング
国立研究開発法人 日本原子力研究開発機構 池之上 翼 氏

講演5： 琵琶湖流域における有機物・栄養塩類のモニタリングとモデリング
滋賀県琵琶湖環境科学研究センター 佐藤 祐一 氏

総合討論

挨拶
